

Formula NIPPON 2012 series Round6 スポーツランドSUGO

9月22日（土）予選 / 9月23日（日）決勝

シリーズも残りわずか2戦となり、秋の気配も感じられる気候となったスポーツランド菅生（宮城県）で、フォーミュラ・ニッポン第6戦が開催された。ここ菅生では、昨年大嶋がポールポジションを獲得しており、大嶋ともチームとの相性の良いサーキット。今回は金曜日に30分間のフリー走行枠が設けられ、大嶋はそこで3番手を獲得。まずは調子の良さをしっかりとアピールして、レースウィークが幕を開けた。

9月22日（土）、予選日のこの日は、爽やかな秋晴れの日となった。今回もノックアウト方式で行われた予選は、Q1が13:40~14:00で行われ、18台のマシンが上位13台に絞られた。気温23℃、路面温度34℃のコンディションのもと、大嶋はセッションがスタートするとユーズドタイヤでコースイン。マシンチェックを終えてピットに戻ると、ニュータイヤに交換してタイムアタックのタイミングをうかがう。残り時間が6分になったところでコースインし、アタックを開始。結果は1' 07.652のタイムで6番手を獲得、Q2へ駒を進めた。10分間のインターバルを経て、14:10~14:17の7分間でQ2が行われた。大嶋はセットを少し変更してこのセッションに挑み、1' 07.393で2番手を獲得。ポールポジション争いである最終ステージのQ3は、Q2の上位8台により14:27~14:34の7分間で行われた。大嶋はQ2のマシンにわずかなアジャストを施してQ3に挑んだが、1' 07.504とQ2からタイムを縮められず、6番手で予選を終えた。

9月23日（日）、天候は前日と一転、小雨の降り続く中、14:15よりスタート進行が開始されたが、全車グリッドにつく頃には雨脚が強まった。このためセーフティーカーに先導されて15:00にレースがスタートした。スタート時の気温18℃、路面温度21℃。4周を終えてセーフティーカーが隊列を離れると、5周目より実質のレースがスタート。大嶋は序盤ラップタイムが上がり苦戦。11周目に1台に先行されて7番手となるも、他車のピットインで12周目には再びポジションを回復。しばらくは6番手で周回を重ねる。37周を過ぎる頃から上位陣がピットに入り始め、大嶋も45周を終えてピットイン。タイヤ交換は行わず、給油のみを行ってコースに復帰。52周で前車がピットに入ったことで6番手に順位を戻し、前車を猛追。レースも終盤を迎えた58周、他車のアクシデントにより5番手に浮上。さらにはそのアクシデントによりセーフティーカーが導入され、5周の間再びセーフティーカー先導による走行となったが、64周目より再びレースがスタート。大嶋はその64周目にととう前車をパスして4番手にポジションを上げ、そのままポジションを守って4位でチェッカーを受けた。

⇒大嶋和也のコメント：

「菅生では昨年ポールを取っていて僕自身好きなコースですし、先日のGTの優勝もあり、優勝するならここだと思ってかなり気合を入れて臨みました。走り出してみるとコンディション変化にセットアップを合わせ切れず、予選Q2では上位に入れたもののQ3では失敗してしまって悔しい結果になりました。決勝は雨のレースになったので、最後まで何が分かるか分からないし、とにかく全開で攻め切ろうと思ってスタートしました。SCスタートだったのでスタートで荒れることもなかったのですが、序盤はかなりアンダーステアがひどくてペースが上がらず、他車にパスされてしまったのは悔しかったです。なかなか思っていたようなレースとはならなかったのですが、最後まで諦めずに走った結果、順位を上げて4位でゴールできたのは良かったと思います。まだ最終戦が残ってますし、しっかり今回の反省をして優勝できるよう精一杯頑張ります。」

⇒武藤裕作 監督のコメント：

「フリー走行でのフィーリングから、トップレベルで戦えるなという手応えを感じながら予選を迎えましたが、Q2のアジャストは上手く行ったものの、Q3ではマシンが上手くコンディションに合わなかったのか、ライバルたちがタイムを上げて行く中で大嶋はタイムが落ちてしまいました。ですが、決してクルマが遅いわけではなかったもので、決勝に向けて不安はありませんでした。雨のレースになって、とにかくしぶとく最後まで走り切ることを念頭に置いてスタートしたのですが、レース中たくさん危ない場面がある中で、大嶋は集中力を切らすことなくしっかり良い仕事をしてくれたと思います。今回の4位という結果に満足するということではありませんが、考え得る中ではとても良いリザルトだったのではないかと思います。最終戦に向けて前向きに優勝を目指してまたチーム一丸となって頑張りたいと思います。応援ありがとうございました。」

◆今戦の獲得ポイント 5ポイント

◆シリーズランキング 7位

◆観客動員数 (予選) 6,600人 (決勝) 8,400人